

2024年10月4日

商工組合中央金庫との「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」の締結について

株式会社筑邦銀行（頭取 鶴久 博幸、以下「当行」）は、中小企業へのソリューション提供を強化するため、株式会社商工組合中央金庫（代表取締役社長 関根 正裕）と「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」を締結しましたのでお知らせいたします。

本覚書は、大口の資金調達や財務構造改善等に取り組む中小企業を後押しするため、双方のネットワークを活用し、中小企業の円滑な資金調達をサポートするものです。

両機関は、これまでシンジケートローン業務において連携を行っていましたが、今回の覚書締結により、それぞれの機能や特性を活かしながら、従来以上に連携を強化することで相乗効果を発揮し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【1. 業務連携・協力の主な内容】

- シンジケートローンを検討するお客様の紹介・情報交換
- シンジケートローンの管理に関する協調・情報交換
- シンジケートローンを通じ、中小企業や地域経済の発展・活性化に関する協調・情報交換

【2. 締結日】

2024年10月4日（金）

【株式会社商工組合中央金庫 会社概要】2024年3月31日現在

所在地	東京都中央区八重洲二丁目10番17号
代表者	関根 正裕
創立	1936年10月8日
資本金	2,186億円（内政府保有株式1,016億円）
社員数	3,454人
預金	6兆2,352億円
貸出金	9兆6,274億円
店舗数	107店舗（内海外5店舗）

以上

《本件のお問合せ先》
コンサルティング本部 金融コンサルティンググループ 高木
TEL 092-521-1463